

大牟田市石炭産業科学館
夏の鉄道展

炭鉱電車と九州の鉄道

追憶の旭町線

& 激変前夜 長崎本線

国道を渡った
紅い恋人

撮影：磯野 隼

令和4年

7・23^土 → 8・28^日

[月曜休館 (※8月15(月)は開館)]

会場

大牟田市石炭産業科学館 1F 企画展示室

<協力>

NPO法人 炭鉱電車保存会、有明工業高等専門学校、大牟田レイルクラブ
九州鉄道記念館、
井尻慶輔、宇都宮照信、栗林陸生、嶋田英典、寺本建彦 (敬称略)

観覧料 無料

※別に常設展示室を観覧のときは、観覧料が必要です。
高校生以上 420円 4歳～中学生 210円
(土曜日は高校生以下割引 高校生 260円、4歳～中学生 130円)
(8月21日は家族で観覧の場合、高校生以上320円、4歳～中学生160円)

開館時間

午前9時30分～午後5時 [最終日は午後4時まで]

問合せ

大牟田市石炭産業科学館
〒836-0037 福岡県大牟田市岬町6-23
TEL: 0944-53-2377 FAX: 0944-53-2340
URL: <http://www.sekitan-omuta.jp/>

国道を渡った 紅い恋人

三池炭鉱から採掘された石炭を運ぶために敷設された三池炭鉱専用鉄道。平成9年 炭鉱が閉山し、その一部区間、旭町線が三井化学(旧・三井東圧化学)に譲渡。同社の専用鉄道となりました。

毎朝、国道208号を悠然と横切るその姿は大牟田を象徴する風景の一つとして、市民に愛されてきました。時は過ぎ、令和2年5月、専用鉄道廃止。今年2月には希少な有人踏切であった旭町踏切の線路が撤去され、姿を消しました。

今回の鉄道展では、市民に馴染み深い「旭町線」の写真や資料などを展示します。

九州の鉄道の話題は、今年9月の西九州新幹線開業により激変が予想される「長崎本線」を取り上げ、また肥薩線の復興を願って、「SL人吉」関連の展示も行います。



旭町線を通る電気機関車(通称炭鉱電車)
撮影:藤原義弘



特急かもめ 長崎本線多良～肥前大浦間
撮影:大牟田レイルクラブ

主な展示物

- ・旭町線で撮影された写真
- ・炭鉱電車の資料等
- ・絵葉書に見る炭都・三池の鉄道
- ・長崎本線の過去と現在の写真や資料
- ・肥薩線に行く「SL人吉」の写真

鉄道d e あそぼう♪

① ミニSLがやってくる!

7月30日(土)
7月31日(日)
午前11時～午後3時
※途中1時間休憩あり
石炭館前広場



乗車もできる小型の蒸気機関車が、本物の石炭を燃やして走ります。

当日の石炭館常設展示室観覧券があれば、何度でも乗車できます。

7月30日(土) 4歳～中学生 130円 高校生 260円 大人420円
7月31日(日) 4歳～中学生 210円 高校生 420円 大人420円

② ミニ炭鉱電車がやってくる!

7月30日(土)
午前11時～午後3時
※途中1時間休憩あり
館内 円形ホール



乗車もできるミニ炭鉱電車が走ります。

③ 鉄道模型 (HOゲージ) 走行展示 観覧無料

8月20日(土)
8月21日(日)
午前11時～午後3時
※途中1時間休憩あり
館内 2F オリエンテーション室



大迫力の鉄道模型(HOゲージ・実物の1/80)がところせましと走ります。

④ 西鉄バス乗車体験会 参加無料 こどもバス運転士体験・撮影会

7月30日(土) 7月31日(日) 参加無料
午前11時～午後3時 ※途中1時間休憩あり
石炭館前広場

⑤ 鉄道模型 (Nゲージ) 走行展示 観覧無料

7月30日(土)、31日(日) 8月20日(土)、21日(日)
午前10時～午後4時 ※途中1時間休憩あり
館内 1F 企画展示室

本物そっくりの鉄道模型(Nゲージ・実物の1/150)が走ります。企画展展示物に囲まれての走行をお楽しみください。

大牟田市 石炭産業科学館

〒836-0037
大牟田市岬町6-23
TEL:0944-53-2377
FAX:0944-53-2340
<http://www.sekitan-omuta.jp/>

- 新大牟田駅より タクシー約20分
- 大牟田駅西口より
徒歩 20分
タクシー 8分
バス イオンモール行 終点下車 徒歩8分
レンタル自転車 10分
※レンタル自転車は駅東口前の観光プラザおよび、駅西口西鉄大牟田駅で取り扱っています
- 九州自動車道 南関ICより 自動車で約25分
- 長洲港より 自動車で約30分
- 無料駐車場あり(30台)

